目　　次

			頁
・「平和を守る」を考える	同窓会会長	濵田　豊機 ……	(1)
・学校現場も変わりつつあります	学 校 長	玉橋　雅人 ……	(2)
・67年の重み	教　　頭	前田　隆彦 ……	(3)
・母校部活動活躍状況 ……			(4)
・同窓会開催報告 ……			(6)
・ＰＴＡ活動を通して ……			(7)
・同窓会活動報告 ……			(8)
・同窓会ホームカミングデイ開催報告 ……			(12)
・ＨＰ紹介 ……			(14)
・同窓生便り ……			(15)
・同窓生近況報告 ……			(18)
・母校・同窓会のあゆみ（年表）……			(29)
・会計報告 ……			(31)
・同窓会規約 ……			(31)
・役員・評議員一覧 ……			(33)
・各委員会からのお知らせ ……			(35)

「平和を守る」を考える

同窓会会長　濵田豊機

今年の大きな話題の一つは、何と言っても、集団的自衛権について、内閣が閣議決定したことでしょう。憲法解釈変更の良し悪しや、憲法改正論、集団的自衛権行使の範囲等にいて、喧々諤々と百家争鳴の観で、全国民が国策の行方を心配そうに見守っていると言って良いでしょう。このような政治的に大きな話題について、コメントすることは、このような場には、相応しくないかも知れませんが、あえて私の思いをつぶやいて（ツイートして）みます。

一、メディアを通しては、賛成論、反対論、いずれにしても、国の在り方、憲法論、自衛権、集団的、武力行使、等について、基本的・本質的な内容と、総合的な観点があまり明確に論評されてきたとの印象を受けなかったように思います。

二、現在の国際社会において、経済活動、政治、宗教・思想、文化交流、等、あらゆる分野においても、グローバルな関係の中にあり、かつ、地域化・グループ化・ブロック化が、進んでおり、複数の国家がお互いに協力し合わないと、一国単独では、生きていけない状況にあります。人道上の支援活動もこれに関連しているように思います。

三、そのような中にあって、人権・宗教・思想・言語・文化・等が異なっても、個人の自己防衛や組織・集団（国家も含めて）の自己防衛は、人類共通の生きていく権利として、何よりも重要で自明のこととして認められています。

四、地域社会であれ、国であれ、監理・監督者は、支配権を持ち、特に政治・行政は、警察、消防、軍隊等を持ち社会の秩序・平安を守っています。それは、自分自身も含めて人には、「憎しみ、差別、征服・支配欲望、知識の悪用、等々」心の闇の部分（悪魔的な部分）があることが認識されているからでもあります。「毒には毒を持って制する」ような、ものです。暴力団が非社会的と考えられているのは、公的な警察・裁判所に頼らず、自分たちの武力で、係争を処理（報復、私刑・リンチ）するからです。また、人々や国家間の係争・紛争の火種は、経済（損得）・社会的立場の違い、宗教・思想・信条の違い、人種の違い、好き嫌い、老若男女間の違い、等々、山ほど多くあります。

五、公的な保護や人の助けを受けずに、丸腰で、自分自身を守ると考える人は、ほとんどいません。「猫に鰹節」のようなことだからです。もし、いるとすれば、その人は、悪者に襲われたり、レイプ蹂躙された場合、悪者に身を任せその奴隷になるか、死を選ぶことを覚悟しなければなりません。そのような人々や組織・集団は、普通の人間・団体として、社会の中で長期間存続できないし、人々からも、神・仏からも、良い評価が受けられるとは考えられません。

六、人々が恐れ心配していることは、（第二次世界大戦の記憶から）武力を保持する政府・権力が、その支配下にある市民・国民に害を及ぼすこと、市民・国民が被害者にされることでしょう。もしも紛争に巻き込まれると、全ての国力を使う総力戦へと広がる「何でもありの戦い」となる訳で報道されている集団的自衛権発動の事例は子供だましのようものです。

七、大切なことは、武力と抑止力や正義を保持し、決してあなどられることなく、他国を追い込むこと無く、経済・外交・文化交流・等、あらゆる手段を講じ平和を守り、国家・政府は、武力行使による紛争解決には絶対に入らないと固く決意することであり、市民・国民一人一人も、如何なる挑発や誘惑にも乗らない、また、挑発しない事を堅く決意し、平和国家を守ろうと尽力することだと考えます。

八、そのような意味で、個人にしろ、組織・集団にしろ、物事の実態・本質と善悪を見極め、真の解決策を考え出す知識や智恵を持ち、お互いの役割分担をフェアに認め合い、尊敬し合い、誠意ある良い人間関係を保つ良き人格・徳を備えておく必要があります。そのためにも、時間は掛かりますが、正しい教育が役に立ちます。母校歌敷山中学校にも、その一翼を担って、より一層の努力を続けることそして、同窓生の皆さんには、よりいっそう自己研さんにはげむことや母校教育への協力・支援を期待しています。

学校現場も変わりつつあります

学校長　玉橋雅人

時代の流れとともに学校現場でも様々な変化が起こっております。今年の夏季休業中には授業日を三日間設定し、全校で授業が実施されました。来年度より予定されています中学校給食に向けての配膳室の準備も始まりつつあります。入試制度も新しくなり、従来の十六学区を五学区に再編・拡大しての複数志願選抜も導入されます。またこの夏季休業中に第一・二・三グラウンドの改修工事を実施いたしました。凹凸もなくなった中での体育会、部活動にも子供たちはなお一層励んでくれることと思います。

さて平成二十六年度の学校状況ですが、全校生徒数六百七十三名、一年生六学級、二年生七学級、三年生五学級、特別支援学級一学級、合計十九学級と、ほぼ昨年度と同規模となりました。垂水区十一校で最も大きな学校となり、今後も生徒数は増加傾向と予想されます。

学年の大きな活動として、六十八回生となる一年生は、六月十一日（水）、十二日（木）の一泊二日、滋賀県の希望が丘文化公園で野外活動を行いました。中学生としての基本的な心構えと態度を養い、集団生活を通して規律の必要性や協力の大切さを身につけることを目的とし、オリエンテーリングや長縄大会においてクラスの団結力が高まり、学年の和も広がりました。

二年生（六十七回生）は、五月十三日（火）から十五日（木）の二泊三日、淡路島の国立淡路青少年交流の家で野外活動を行いました。新学年・新学級での新しい和を広げ、集団生活を通して自律の精神を養い、協力することの大切さを身につけることを目的とし、サンドアート（砂の造形）やカッター体験では自然と親しみ情操を育みました。野島断層保存館においては、断層を間近に見たり、講話を聴くことで、防災の意識をさらに深めることができました。

三年生（六十六回生）は、五月三十日（金）から六月一日（日）の二泊三日、佐賀県・長崎県方面で修学旅行を行いました。ガタリンピック（干潟体験）では、みんなで泥まみれになって遊び、原爆資料館の様々な資料に直に触れ、語り部さんより被爆の講話を聴き、改めて「平和の大切さ」を考えることができ、平和公園で長崎の暑い空に平和を誓いました。民泊では数々の貴重な体験のなか、人との関係の大切さも学びました。現地の方々からは、行動面や生活態度など大変高い評価をいただき、充実した締めくくりに相応しい修学旅行でした。

次に部活動ですが、本年度の入部率は九十七％となり、運動部・文化部ともに活発に活動しています。その中でも活躍のあった女子バレーボール部が県でベスト8に入り、水泳部は近畿大会、全国大会に出場することができました。吹奏楽部も県のコンクールに出場しました。

最後になりましたが、同窓会からはいつも多岐に渡って応援をいただき、感謝の言葉しかありません。これから卒業生の数も増え、同窓会組織もますます大きくなってまいります。在校生共々、今後ともよき伝統を引き継ぎ、更なる同窓会の発展と、会員の皆様のご健康とご多幸を心よりお祈りいたします。

六十七年の重み

教頭　前田隆彦

四月、二百二十九名の新一年生を迎え、今年度は生徒数六百七十二名でスタートした。新入生は六十八回生、今年は創立六十七年目である。そこで、記録を元に本校の歴史を調べてみた。

本校のスタートは二度ある。一度目は昭和二十二年、日本国憲法が施行され六・三・三・四の新学制および、男女共学がスタートしたときである。「神戸市立霞ヶ丘中学校」として開校され、岸田校長がご着任された。そして、四月二十二日に入学式が挙行された。当時は教室がなく、垂水小を本校とし、県商、舞子小、名谷小の三つの分教場に分かれていたと記録に残っている。この年から数えて今年がちょうど六十七年目となる。翌二十三年には舞子分校が舞子中学校として分離し、残りの二つの分教場を次々と廃止、年度末には現在地に校地を決定し、新しい校舎の建築が決まった。

二度目のスタートは昭和二十四年校名を「神戸市立歌敷山中学校」と変更したときである。この年の十一月に、一旦分離した舞子中学校をあらためて統合し「歌敷山中学校」となった。そして、十一月二十八日に待望の新校舎十二教室が完成した。そのときの生徒数は千九百四十六名であり、現生徒数の三倍に届こうかという生徒数であった。したがって、全員が新しい校舎で学習することはかなわず、星陵高校に分教場を設置していた。また、このときの三年生を歌敷山中学校第一回生としている。なお、本校の正門にある石碑「亮天功」の湯川秀樹博士がノーベル物理学賞を受賞したのもこの昭和二十四年である。正確には、本校が歌敷山中学校と改名したのが昭和二十四年十一月一日、湯川博士の受賞が決まったのがその二日後の昭和二十四年十一月三日である。

昭和二十七年には垂水中学校が分離独立、昭和二十九年二月に標準服を制定、昭和三十二年に鉄筋コンクリートによる校舎が完成、昭和三十九年にプール完成、昭和四十二年には再度舞子中学校を分離した。昭和五十年には前述の「亮天功」の石碑が完成し、これを機に、闘病中の湯川博士に千羽鶴を送ろうとの機運が高まり、全校あげて千羽鶴作りに取り組み、九月下旬には、校長はじめ、生徒を含む四名で京都の湯川博士の自宅を訪ねたとの記録が残っている。

昭和五十七年には現第三グラウンドにあった最後の木造校舎が取り壊され、五号館が新築された。またこの時に南門が設置された。この年、同窓会も「母校三十五周年記念同窓会」が中村鋭一氏を招いて行われた。そして、平成五年に武道場が完成し、校舎は現在の形となった。

今回過去の記録を調べてみて、面々と伝統を引き継いできた同窓生の方々に心から敬意を表さなければならないと感じるとともに、本校の長き歴史に培われてきたこの良き伝統をしっかりと守り、育てていかなければならないと強く感じた。

母校部活動活躍状況

❖部活動　実績一覧

平成二十五年秋から二十六年夏の大会までの顕著な成績を紹介いたします。同窓会からはいつも激励を頂き、心より感謝とお礼を申し上げます。

【水泳部】

三月　第三十二回兵庫県中学校対抗水泳競技大会

（女子）

二〇〇m背泳ぎ　第一位
一〇〇m背泳ぎ　第二位

七月　神戸市総合体育大会

男女総合　第三位

（男子）

男子総合　第三位
二〇〇m自由形　第一位
一五〇〇m自由形　第二位
二〇〇mバタフライ　第四位
四〇〇m個人メドレー　第二位
四〇〇mメドレーリレー　第四位
四〇〇mリレー　第三位

（女子）

女子総合　第四位
一〇〇m背泳ぎ　第二位
二〇〇m背泳ぎ　第一位
二〇〇m個人メドレー　第四位
四〇〇mメドレーリレー　第四位
四〇〇mリレー　第五位

兵庫県中学校総合体育大会

（男子）

一五〇〇m自由形　第四位
　近畿大会および全国大会出場
四〇〇m個人メドレー　第一位
　近畿大会および全国大会出場
四〇〇mリレー　第八位

（女子）

一〇〇m背泳ぎ　第七位
二〇〇m背泳ぎ　第四位
　近畿大会出場

近畿中学校選手権水泳競技大会

（男子）

一五〇〇m自由形　第六位

全国中学校総合体育大会

（男子）

一五〇〇m自由形　第三十二位
四〇〇m個人メドレー
　第三十八位

【サッカー部】

五月　第二十回全日本ユース（U－15）フットサル大会神戸市予選

準優勝
兵庫県大会出場

【バレーボール部】

十月　第五十三回神戸市中学校新人バレーボール大会

優勝
県大会出場　ベスト8

二月　兵庫県中学校バレーボール男女優勝大会

出場

五月　第五十六回神戸市民体育大会
　　第三位
七月　神戸市総合体育大会
　　準優勝
　　県大会出場
　兵庫県中学校総合体育大会
　　ベスト8

【吹奏楽部】
二月　第四十一回兵庫県
　アンサンブルコンテスト
　　クラリネット四重奏　金賞
　　金管八重奏　銀賞
七月　第六十一回兵庫県
　吹奏楽コンクール神戸地区大会
　　中A部門　金賞
　　神戸市代表
八月　第六十一回兵庫県
　吹奏楽コンクール兵庫県大会
　　中A部門　銅賞

【放送部】
七月　第三十一回NHK杯全国中学校
　放送コンテスト兵庫県大会
　　アナウンス部門　入選

【美術部】
五月　インフォラータ2014
　マリンピア神戸花絵原画コンクール
　　入選

【体　操】
二月　神戸市中学校体操競技新人大会
　　ゆか　第三位
　　跳馬　第三位
五月　第五十六回神戸市民体育大会
　体操競技大会
　　ゆか　第二位
　　跳馬　第三位

【陸　上】
十一月　第六十二回神戸市総合体育大会
　　中学生男子走幅跳　第一位
　　中学男子四×一〇〇mR　第一位

「先輩から受け継いだこと」

（野球部）二年五組　小川　紘

先輩達との最後の総合体育大会を終えて、運動部は新チームとなりました。これからは、僕達が中心となって活動しなければなりません。あらためて、先輩方の存在が大きかったことに気づかされています。

これまで、僕達は、先輩達の後ろ姿から、技術だけでなく、礼儀やあいさつの大切さ、何よりも部活動に一生懸命取り組む姿勢を学んできました。部活動のことに限らず、学校生活についてもたくさんのアドバイスをしてもらい、良い雰囲気の中で活動してきました。これは、歌敷山中学校の良い伝統だと思っています。

これからは、僕達二年生が後輩達に伝えていく番です。先輩方から受け継いだ多くのことを残さずに伝えていけるようにがんばっていきたいと思います。僕達が良い見本となって、新チームを盛りあげていけるよう、日々の努力を重ねていきたいです。

同窓会開催報告

❖ 平成二十五年度同窓会総会

総会実行委員会　西﨑　毅

平成二十五年度同窓会総会は、十月六日（日）に舞子ビラにおいて開催されました。一部の総会、二部の懇親会にはそれぞれ七十九名が出席し、総数八十四名の同窓生が出席しました。又、母校校長・教頭先生、記念回生の恩師の先生、ＰＴＡ役員の方々七名のご来賓にお越し戴きました。

総会はあじさいホールで行われました。総会議事に先立つ記念コンサートでは、グルーポマルテスに南米民族音楽フォルクローレを演奏してもらいました。華やかな民族衣装を纏い、珍しい楽器で奏でる曲は私たちを楽しませてくれました。

引き続いての総会議事は、四十二回生松岡裕美さんの司会で進められました。物故者への黙祷で始まり、会長挨拶・ご来賓紹介の後、ご来賓を代表して阪田俊晃校長と廣瀬里佳ＰＴＡ副会長から祝辞のご挨拶を頂きました。次いで、濵田会長からこの一年間の同窓会活動の報告、神部財務委員長から会計報告、酒井監事から同監査報告があり、いずれも異議なく承認されました。最後に濵田会長から母校に対し、部活動奨励金等の記念品贈呈が行われ、予定の議事を滞りなく終了しました。

懇親会は六甲の間で行われ、十三回生河原知彦さんによるユーモア溢れる司会で進められました。一回生竹中義明前会長の発声で乾杯が行われ、会食・懇談へと移りました。懇談は回生・世代を超えた交流となりました。

今年も六十四回生のフレッシュな新会員の出席があり、濵田会長から激励と共に記念品が進呈されました。又、今回はマイクが各テーブルへ廻され、テーブルメンバーの紹介や、初参加者の自己紹介などが話されました。

その後行われたビンゴゲームでは開始早々ビンゴが出るなど会場が盛り上がる中で中締めとなり、校歌を高らかに斉唱して、二時間余りの懇親会は盛会裏にお開きとなりました。

今回、総会の準備をするに当たっては、特に若い回生の参加を如何に促すかを考え、二つの事柄を実施しました。一つは生計力のない高校生の年代の会費を値下げしました。二つ目は総会を一部総会と二部懇親会に分け、都合に合わせて片方だけの出席もできるようにしました。このメリットは若い回生だけでなく、全ての回生にもあてはまります。今回は例年よりも若い回生の出席が多く、これらの実施の効果はあったと思います。若い回生の参加がなければ、同窓会活動は続きませんので、このような検討は今後も更に進めてもらいたいと思います。

最後に、今回の総会の準備・運営につきまして多くの方々のご協力を頂きましたことを深く感謝し、お礼申し上げます。

❖ 十四回生卒業五十周年記念同期会報告

隅田　雅裕

十五の春から早や半世紀、それなりの成長を遂げた嘗ての清楚な美少女、紅顔の美少年、が卒業五十周年の同期会を舞子ビラにて開催しました。同窓会記念行事としての開催だったので参加人数に多少の不安も有りましたが、松下さん、真期君という同期会の達人を中心に、各クラスで実行委員をお願いし、声掛けをして頂いた結果参加者は約八十名に膨れ上がりました。

女性高齢者が多い中、わが十四回生の恩師は杉田先生、久住先生とお二人とも男性だったので、教え子の男たちは「男でも元気で長生き出来る」と夢と希望を持たせて頂いた。

同期会は参加者それぞれの元気な報告をもらったり、参加出来なかった仲間のメッセージが配布された後、各テーブルでは昔話に花が咲き、あっという間の二時間でした。もちろん二次会参加者も多く、カラオケを歌いながらのひとときは正に「青春プレイバック」でした。

同期会の返信のなかには、残念な訃報も有り、嘗て同期会のお世話を積極的にして下さり、元気で有ればきっとお世話をして下さったであろう方々もいらっしゃった事はさびしい限りでした。開会に先立ち改めてご冥福をお祈りしました。

同期会閉会に当り、歌敷山中学校のますますの発展を祈念し、恩師や私達の輝かしい老後を送る事を誓い合って散会しました。

歌敷山中学校 14 回生同期会　2013 年 10 月 6 日　於：舞子ビラ

PTA活動を通して

PTA副会長　丸山　直子

同窓会の皆さま、平素はPTA活動にご理解、ご支援賜り、誠にありがとうございます。

今年度、副会長を務めさせていただいております。本部役員含めて、約八十名の学級委員の方と一年間、活動していきます。至らぬ点も多々あろうかと思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。

先日の三者懇談会にて、会長はじめ理事の方々の歌敷山中学校への熱き思いお聞きしました。また現歌中生への温かいまなざしや見守りを頂いていることに親として、感謝の気持ちでいっぱいになりました。誠実な校風や子どもたちのひたむきな姿は、皆さまが築いてこられたすばらしい伝統だと実感いたしております。

思春期という不安定ながらも、大切な時期に親として、またPTAという立場をお借りして少しでもお役に立てるよう努めて参ります。ご指導よろしくお願い申し上げます。

同窓会活動報告

❖ 第六十六回母校体育会（参加報告）

二〇一三年の体育会は、九月二十一日（土）晴天下の母校第一グラウンドで行われました。当日のプログラムは、ラジオ体操に始まる全二十一の演技が組まれました。私たち同窓会は、今年もＰＴＡ・同窓会・来賓・職員・生徒による「みんなで踊ろうフォークダンス」とＰＴＡ・同窓会・来賓・職員による「玉入れ」の演技に参加しました。

なお、玉入れの演技には地域の子供も多数参加。参加した子供たち（高校生を含む。）には、同窓会が用意した「参加賞」（文房具セット）を配り喜んでもらいました。

❖ 第六十六回母校文化発表会 ― 作品展 ―（参加報告）

二〇一三年の文化発表会は、十月二十六日（土）、母校一号館（舞台の部）と五号館（展示の部）で行われました。折からの台風接近で気象警報発令が懸念され、一時は日程変更も検討されましたが、その後警報の発令もなく、予定どおりこの日開催されたものです。私たち同窓会は、今回も「ＰＴＡ・同窓会作品展」に出品しました。今回は常連の方七名と新規の方三名、計十名の方々が出品して下さいました。恒例により出展頂いた方々とその作品を左に紹介します。（敬称略、氏名後ろの○は回生、（　）は作品名です。）

豊滋夫④（油絵「黎明（桜島）」「ノスタルジア（徳之島）」、花田春洋⑪（アクリル「跳」「追憶」）、豊庸夫⑥（バードカービング「フクロウ」「アカヒゲ」）、藤村洋子⑥（刺繍二点）、林佐名哉⑦（刺繍三点）、岸波千恵⑥（グラスアート「バラ」「朝顔」、ドライ&ブリザーブドフラワー「ブーケ」）、藤本純子⑰（原色ドライフラワー九点）、阿部洋子⑰（折り紙「クリスマスバージョン」、小物九点）、山口節子⑲（織物「さをり織」一式）、濵田豊機⑪（「蘇州刺繍」）の皆さんです。

なお、さをり織は、「障害のある人たちの素晴らしい感性を発信したい」という出品者のメッセージに応えるため、これを特設コーナーとして展示しました。

また、当日はＰＴＡのお世話により恒例の模擬喫茶「カフェうたしき」が一号館に開設され、同窓会から茶菓子一〇〇人分を差入れました。

❖ 平成二十五年度ふれあい グランドゴルフ大会（参加報告）

母校ふれあい懇話会主催による恒例の「ふれあいグランドゴルフ大会」が、平成二十五年十二月七日（土）母校グランドで開かれました。昨年は雨天中止となったため、二年ぶりの大会です。

大会には母校、霞ヶ丘小学校、東舞子小学校の生徒・児童、保護者、教職員を始め、校区の青少協、老人会、婦人会、こども囲碁クラブの会員など多数の老若

男女が参加。プレーを通じて交流を深め合いました。

今回同窓会からの参加者は十名、回生順に永富敏之②、塩崎武④、岡田正輝⑤、伊藤宏⑥、永富典子⑦、林佐名哉⑦、黒島陸枝⑦、津田美智子⑨、北川守⑪、濵田豊機⑪の諸兄姉です。

競技は、七名ずつ十六の班対抗で行われました。開会式後九時三十分に一斉スタート。アウト八、イン八、合計十六のホールを巡回、各所で好プレー、珍プレーを繰り広げ正午過ぎに終了しました。

引き続き行われた閉会式では、成績上位三位までとブービーとなった班が表彰されました。またホールインワン達成者十一名には景品が授与され、同窓会からは永富（敏）さん、岡田さん、黒島さんの三名がこの栄に浴しました。

このたびの大会にあたっては、ふれあい懇話会役員、歌敷山中学校ＰＴＡ、霞ヶ丘こども囲碁クラブのご厚意による温かい飲み物やお菓子のサービスなど、たいへんお世話になりました。ご関係の皆様にこの場を借りて厚くお礼申し上げます。

同窓会メンバー

❖平成二十六年度母校・ＰＴＡ・同窓会三者懇談会（開催報告）

平成二十六年度の三者懇談会が、六月九日（月）午後六時から垂水本通りの〝喫茶ブラジル〟で開催されました。この懇談会は母校・ＰＴＡ・同窓会間の親睦と意思疎通を図ることを目的として、同窓会が主催して毎年一回この時期に開催されているものです。

当日は、母校から玉橋校長、前田教頭、田中教諭（ＰＴＡ担当）、武知教諭（三学年主任）の四名、ＰＴＡから高田会長、田代、武田、丸山各副会長の四名、同窓会から濵田会長、青木副会長、藪、藤本、伊藤各理事の五名、計十三名が出席しました。

懇談会は、濵田会長の挨拶で始まり、自己紹介の後、それぞれの現況・活動状況の報告が行われました。母校からは各学年の宿泊行事（一、二年生の野外活動、三年生の修学旅行）が無事終了したこと、校内の樹木の手入れなど環境整備に気配りしていること等の報告がありました。ＰＴＡからは四月に行われた役員の改選、総会での予算案の承認、今後夏祭り、文化祭など地域イベントや学校行事へ向けての取り組み状況の報告が行われました。また同窓会からはホームカミングデイなどの開催実績、今年度の活動予定、部活動への支援・奨励の方針等についての説明を行いました。

懇談会の後半は、高田会長の乾杯のご発声で夕食へと移りました。神戸市総合体育大会への抱負、学校給食の導入、地域イベントへの参加のことなど、いろいろな話題ではなしが弾む中、最後に玉橋校長から中締めのご挨拶を戴いて、盛会裏のうちに懇談会を終えました。

❖歌中ふれあい懇話会

二〇一四年六月二十五日（火）十五時より第一回会議が母校図書室にて開催された。これは、母校を中心として、地域における生徒の生活を見守り、母校の発展・活性化を目的として、関係者（歌敷山中学校職員、ＰＴＡ・保護者、霞ヶ丘小学校職員、ＰＴＡ・保護者、東舞子小学校職員、ＰＴＡ・保護者）、地域委員（青少協・霞ヶ丘支部・東舞子支部、民生児童委員）歌敷山中学校評議員、同窓会代表　等　二十九名からなる会議でそれぞれから状況報告と意見交換・勉強会が行われている。今年の活動重点は「いじめのない明るい町づくり」に置き、母校・近隣での生徒の健全育成のため、協力し合っていくことになった。また、次回は十一月に講師を招いて、勉強会をする予定となった。なお、ふれあいグランドゴルフ大会は十二月六日（土）に母校グランドで開催される予定である。（別項参照）

❖歌敷山中学校評議員会

二〇一四年六月二十五日（火）十六時三十分より、第一回学校評議委員会が母校校長室で開催された。これは、母校校長が主催するもので、母校の教育目標・取組方、学校運営に関して、評議員より参考意見等を聞くもので、元大学教授、青少協役員、同窓会長、ＰＴＡ会長、等七名の委員からなる。母校の教育目標は「責任、健康、友愛」であり、引き続き、①「命」（かけがえのない自分を大切にする生徒の育成）、②「豊かな感性」（他を大切にする生徒の育成）、③「たくましく生きる力」（社会性、協調性にあふれた生徒の育成）、を教育の中で一層努力していくこととなった。

❖第六十五回　同窓会入会式

六十五回生同窓会入会式が、三月五日（水）母校講堂において実施されました。今年三月に母校を巣立ち、新たに同窓会メンバーに加わるのは六十五回生二百三十七名です。今年も多くの若々しいメンバーを迎えることができたのは同窓会にとって、この上ない喜びです。同窓会本部からは、濵田（会長十一回生）、原田（監事三回生）、伊藤（理事六回生）、角南（評議員六回生）、藪（事務局長八回生）、藤本（広報委員会委員長十七回生）、中泉（理事二十二回生）の七名が参加しました。

式は中泉理事の司会のもとに進められ、開式のことばの後、同窓会側の出席者が一人ずつ紹介されてそれぞれ新入会生と挨拶を交わしました。続いて、母校阪田俊晃校長から「歌敷山中学校卒業生としての誇りを持って行動するように」とのはなむけのご挨拶を頂き、また濵田同窓会会長からは「同窓会への入会を歓迎する」とともに、「急激に進むグローバル化社会に適応して、たくましく前進していってほしい」旨の挨拶がありました。それに対して六十五回生代表から〝入会のことば〟が力強く述べられました。

その後、各クラスの幹事（男女一名ずつ計十二名）と代表幹事（四名）が紹介されました。代表幹事には同窓会の評議

員として、今後同窓会活動に加わってもらうことになります。

最後に、全員で校歌を斉唱して入会式は滞りなく終了しました。新しい環境の中での、彼らの一層の活躍を期待したいものです。

同窓会入会のごあいさつ

弥生三月。桜の蕾もその開花のための準備を着実に進めるころとなりました。

私たち六十五回生も、この歌敷山中学校に入学して早三年の月日が経ち、間もなく卒業式を迎えます。

それに先立ち、今日はこの伝統ある歌敷山中学校同窓会に入会させていただくことになり、光栄に思っています。

この学舎を巣立っていかれた諸先輩、二万九千名余りの皆様が各界でご活躍されていることは折に触れ、存じ上げております。私たち六十五回生二百三十七名も、その末席に加えていただくことは、これからの人生に於いて、大きな励みとなるに違いありません。今後は先輩方の築かれてきた伝統と栄光を汚さぬように精一杯努力していくつもりです。どうか、ご支援、ご助力を賜りますようにお願いいたします。

最後になりましたが、本日はお忙しい中、私たちのためにこのような会を開いて下さり、本当にありがとうございました。

平成二十六年三月五日

第六十五回生　同窓会幹事代表

野田　賛太

❖第六十五回　卒業式

二〇一四年三月十一日（火）十時より母校体育館にて、六十五回生二三七名の卒業証書授与式が行われました。同窓会からは九名が出席、式は次の次第により進められました。

一）国家斉唱
二）卒業証書授与
三）学校長式辞
四）ＰＴＡ会長祝辞
五）祝詞・祝電披露
六）在校生送辞
七）卒業生答辞
八）式歌合唱
「あなたへ」
旅立ちに寄せるメッセージ
九）蛍の光
十）校歌斉唱

なお、同窓会から、以下の祝詞を贈りました。

第六十五回卒業生の皆様

春の日差しが眩しい今日の佳き日に、希望に胸を膨らませて、栄えある我らが母校歌敷山中学校を卒業されたことを心よりお喜びお祝いを申し上げます。

皆様ひとりひとりが、健康と安全に気を配り、日々研さんに励み、世界中のいろいろな分野で、社会を支える良き後継者に成長し、活躍されるように、願っています。

平成二十六年三月十一日

歌敷山中学校同窓会　会長

濵田　豊機

❖第六十八回　入学式

二〇一四年四月九日（水）十四時より母校体育館にて、六十八回生二二九名の入学式が行われました。同窓会からは七名が出席、式は次の次第により進められました。

一）国歌斉唱
二）新入生紹介
三）学校長式辞
四）ＰＴＡ会長祝辞
五）祝詞・祝電披露
六）歓迎のことば
七）誓いのことば
八）歓迎の歌
　「名づけられた葉」
九）校歌斉唱

なお、同窓会から、以下の祝詞を贈りました。

第六十八回新入生の皆様

桜咲き誇る春の佳き日に栄えある我らが母校歌敷山中学校に入学されたことを心よりお喜びお祝い申し上げます。

これからの三年間、勉学に励み、部活に励み、青雲の志を立て、友情と良い人間関係を培い、楽しく充実した学校生活を過ごされるように願っています。

平成二十六年四月九日

歌敷山中学校同窓会　会長
濵田　豊機

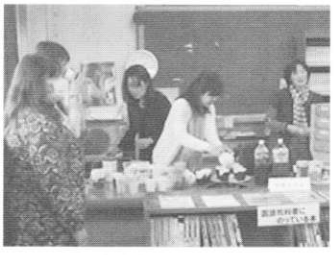
第四回同窓会ホームカミングデイ開催報告

当日の午前中は「春の嵐」そのもので、準備をしながらどうなるものかと気が気ではありませんでした。ところが開始時刻の正午には、申し合わせたように雨はあがり、やや寒くはありましたがまずまずのお天気に回復しました。

校庭の、今年はまだ三分咲きの桜の木々に、「もっと花咲け」と催促するような、そんな雨だったのかも知れません。

当日の「いこいの広場」、桜は三分咲き

平成二十六年三月三十日（日）、今回が第四回となるホームカミングデイが開催されました。

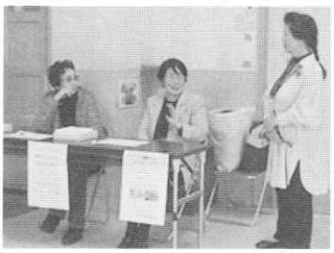

世話人の皆さん

同窓会の年間行事のひとつとしてしっかりと定着してきています。母校の図書室をお借りして「ホームルーム」に見立て、卒業生の皆さんが気軽に母校を訪ね、なつかしく楽しいひと時を過ごして頂くための催しです。母校の行事として毎年行われる『さくらの公開日』とタイアップしています。

今年も在校生吹奏楽部による演奏会（これがメインイベント）を楽しみに近隣住民の方々も多数来校されました。そして図書室にも立ち寄ってくださった皆さんには、一緒にお茶やお菓子を召し上がっていただき、本棚の上にズラッと並べて展示した歴代卒業生の記念アルバムや文

集も手に取ってご覧いただきました。

行き届いた茶菓の接待は、PTA役員のお母様方の熱心なご協力があったおかげです。


受付の様子

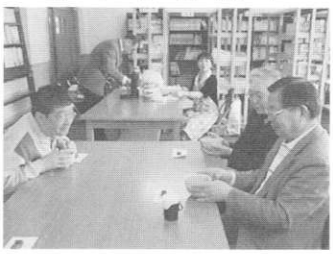
「ホームルーム」のプログラムはこんなふうに進行しました。

最初に濵田同窓会会長から開始の挨拶があり、次に母校の阪田校長先生からは、歌中同窓会に対する温かい励ましのお言葉を頂きました。また、前田教頭先生は母校の近況をお話してくださいました。そして辰己委員（十五回生）が編集制作したDVD『母校と同窓会の歴史』（約十三分）を上映しました。その後三つのグループに分かれアトラクションを楽しみました。

第一のグループは「折り紙教室」で阿部委員（十七回生）の指導により今年の干支の馬やカードケースを色とりどりに折りました。

阿部委員の折り紙教室

第二のグループは長野宗匠（四回生）のお点前で、茶の湯を即席で楽しんでもらい、大変好評でした。


長野宗匠のお点前

第三のグループは山口が担当しました。『クイズ　OH！　脳』と題し、〝脳のクセ〟に着目したクイズでしばし頭のコリをほぐしてもらいました。

そして午後二時前には「ホームルーム」をいったん中締めし、体育館での吹奏楽演奏会へ移行して存分に楽しんでいただきました。

演奏会終了とともに図書室の喫茶・懇談も散会となり、この日の催しは全て順調に終わることが出来ました。

在校生、教職員の先生方、PTAのお母様方、近隣住民の皆さん、私たち卒業生の全部がゆるやかに連携する試みとして「ホームカミングデイ」を、これからも更に充実させていきたいと思います。

皆さんの忌憚のないご意見をどしどしお寄せ下さい。

吹奏楽演奏会

（追記）

私案ですが、来年の「ホームルーム」でぜひやってみたいと考えているのが「句会」です。スマホの普及とともに、心に残る短く印象的な言葉のやり取りが飛び交い、小さな画面のなかでも読みやすい「詩」がいま世界中で見直されています。「ハイク」は世界が認める日本の代表的な短詩です。小学生も楽しんで作っています。外国語でも作られています。「ハイク」は下手でかまわないし、「句会」はおしゃべりしながら、言葉の感触をみんなで楽しむ遊び場です。いかかですか？

歌敷山中学校同窓会のホームページへようこそ！

【同窓会事務局】
〒655-0037 神戸市垂水区歌敷山2丁目4-1　神戸市立歌敷山中学校内
TEL: (078)707-8864　E-mail: utachuu_dou@yahoo.co.jp

'14.07.07更新

Contents
サイト内コンテンツ

- 会長挨拶
- 同窓会規約
- 母校・同窓会の歩み
- 卒業生数

Topics 最近追加された記事

14/07/07	第4回ホームカミングデイ(開催報告)をアップしました NEW
14/04/01	平成25年度ふれあいグランドゴルフ大会(参加報告)をアップしました NEW
14/03/23	同窓会会報No.20をアップしました
14/03/23	平成25年度同窓会総会(開催報告)をアップしました

母校のシンボル・サクラ

航空写真(創立60周年記念)

明石海峡大橋

昭和時代の母校のシンボル・ソテツ

同窓会 HP の最初のページは Contents,Topics,Information, 代表的な画像で構成されていますが、その最初と最後の部分のみを示しました。最近は“記念同期会開催報告”のような会員ニュースも掲載しております。URL は

http://www.geocities.jp/utachudou/index.html

ですので、ぜひご覧下さい。

同窓生だより

4回生　豊　滋夫

「歌中での思い出と趣味」

同窓会本部の伊藤君（6回生）の薦めで母校の文化祭のＰＴＡ・同窓会の部に作品を展示してきました。この度の同窓会会報にも所感を書いて欲しいとの要望があり、私事にわたり恐縮ですが、趣味の絵画について綴り、母校への感謝の念を述べたいと思います。

カルチャースクールにて

終戦後、食糧難の時代に郷里に帰れば何とかなるだろうと、垂水小学校二年生のとき親兄弟と離れて奄美群島の徳之島で祖父母と暮らすことになりました。

北緯30度以南は、沖縄と共にアメリカの信託統治下に入り、本土との往来もままならなくなりました。ようやく中学校３年生のとき神戸に戻ってきました。昭和27年のことです。幸い歌敷山中学校３年Ｄ組中村尚美先生のクラスに編入することができました。男子は、お互いをニックネームで呼び合うような雰囲気の良いクラスでした。

M15号　徳之島風景

担任が美術教師で私の好きな教科で学ぶことが多く、垂水小学校講堂を借りて催された学芸会（水泳教室は西代の市民プール、卒業式は校庭で—不自由も思い出—）で人物クロッキーを描いたことも励みになりました。

その後30余年、奄美大島で教職に就き、退職後、古巣に戻ってきました。今浦島的な存在ですが、旧交を復活できたこと、趣味を通して新しい仲間を得たことが生活に潤いを与えてくれています。

校区には、ベテラン画家がいらっしゃる中、母校の文化祭の展示に私の未熟な作品も掲げさせて戴いています。

在校生には、発達段階に応じたものの観方及び技法があり、参考にはなり得ませんが、一老人の趣味を通した小さな感動と風光明美な環境で暮らす喜びが少しでも分かっていただければ幸いだと思っています。

世の中便利になり、受動的な生活に慣らされがちですが、能力の続く限りプラス思考で頑張る積りです。幸い美術の面では、カルチャースクールや図書館、テレビ番組、展覧会等も活用できます。名画も結構ですが、自分の作品なり子供の作品を額装して家に飾って下さい。

今もありありと中学時代の級友の面影が思い浮かびます。本紙をお借りして皆様の御多幸と母校の発展を祈り上げさせていただきます。

垂水漁港

同窓生だより

29回生　桑名　恵子

「ちょっといっぷく落語」

私は落語をやっています。落語には上方落語と江戸落語がありますが、江戸落語をやっています。東京で落語と出会ったからです。

大学で東京に出て、ラジオで江戸の古典落語を聞いた私は、寄席に出かけるようになりました。そしてどんどん落語が好きになり、気がつくと落語家になっていました。

落語家には前座・二ツ目・真打という階級があり、前座という修業期間を経て二ツ目、真打と上がっていきます。

前座時代は自分の自由な時間がなく、師匠の家、寄席でいろいろな仕事を手伝いながら覚えていきます。家事一般、お茶汲み、着物畳み、太鼓、根多帳つけなどを覚えてやっていきながら、落語を習っていきます。

二ツ目になると自分の名前を世間に出して仕事をして生活していきます。といっても、なかなか思うようにいきません。落語を覚えていくのも難しく、生きていくこともたいへんです。先輩や周りの方の御縁を頂きながらコツコツと勉強していきます。

二ツ目を10年くらいやりますと、真打に昇進します。真打はゴールではなく、通過点であり、一つの出発点です。落語家には停年はありませんが、それは死ぬまで勉強ということです。仕事も急に増えるわけではなく、地道な努力が続きます。

公演の場は、寄席、ホールでの落語会、お寺や集会所、お蕎麦屋さんやカフェなどに高座をつくっての落語会、また、老人ホームや病院、学校に訪ねていっての落語会など様々です。

落語の演目も、お子さまにもおわかりいただける噺から長い人情噺までバラエティに富んでいます。笑う噺、じっくり聞く噺、思わず泣いてしまう噺などそれぞれですが、最後にはじわっと笑うことができます。

また、同じ噺でも演者によってかなり違った噺になって演じられますので、そのあたりもぜひ生の公演でお楽しみください。

桂右團治

プロフィール

神戸市出身（歌敷山中学校・星陵高等学校卒業）
昭和62年　早稲田大学法学部入学
昭和61年　10代目桂文治に入門、小文となる
平成３年　二ツ目に昇進
平成12年　㈳落語芸術協会初の女性真打に昇進、右團治となる

連絡先　Mail：info@udanji.com　URL：http://udanji.com/

同窓生だより

17回生　山口　雅登

「灰谷健次郎のこと」

名作『兎の眼』の作者灰谷健次郎が、歌敷山中学校の第一回卒業生であることはあまり知られていません。それは灰谷本人の公表されている詳細な年譜（注①）の中で、「昭和22年4月、神戸市立垂水中学校に入学」と明記されていることにも大きな原因があります。でもこの記述は正しくありません。

話の順序として、まず歌中の草創期の頃のことを振り返っておきましょう。

昭和22年4月、わが校は最初「霞ヶ丘中学校」として発足しました。垂水小学校に間借りした状態でのスタートでした。当時の県商（現在の星陵高校の場所にあった）の中にも分教場がありました。校区は塩屋、滝の茶屋、東垂水、西垂水、舞子、西舞子、多聞、名谷と今では考えられないほど広域に亘っていました。あまりに広すぎたためか、翌年3月に「舞子中学校」として一部をいったん分離（舞子小学校に間借り）しました。現在の垂水中学校の場所には、旧制神戸四中の校舎がありましたが、戦争中に焼失したため仮校舎を建て（『馬小屋』と呼ばれた）本校舎としました。やがて昭和24年11月、現在の敷地に木造二階建て12教室の新校舎がようやく完成しました。霞ヶ丘中学校と舞子中学校は再び統合され「歌敷山中学校」と改称して再出発しました。そして昭和27年4月に「垂水中学校」が歌中より分離独立したのです。

灰谷が中学を卒業したのは昭和25年3月です。この時、垂水中学校はまだ存在せず、彼が歌敷山中学校を卒業したことは間違いありません。歌中同窓会名簿では、1回生H組の中に灰谷健次郎の名前を見つけることが出来ます。

灰谷健次郎は昭和9年10月に兵庫区で生まれました。元々『兎の眼』や『太陽の子』の舞台にも近い、神戸の下町の子でした。戦時中から戦後にかけて、疎開や親の様々な事情から各地を転々とし、小学5年生のとき舞子小学校に編入されて来ました。学校になじめず、成績はがた落ちになりました。そして灰谷はこの地で中学生の3年間を過ごしました。最初「霞ヶ丘中学校」に入学し、途中「舞子中学校」に転校した可能性もありますし、最後に「歌敷山中学校」を卒業したわけです。この面倒な経過が、灰谷が年譜に「垂水中学校に入学」とひと言で済ませた要因のひとつであったかも知れません。あるいは『馬小屋』と呼ばれた急ごしらえの校舎の印象があまりに強くて、同じ場所に後日設立された垂水中学校の名を使ったとも考えられます。灰谷がいない今となっては確認の仕様はありませんが、いずれにしろ灰谷は中学校が嫌いだったことは確かで、名前などどうでもよかったのだと思われます。問題の年譜には中学3年生の項にこう書かれています。

≪4月、クラス編成で進学組と就職組とに分けられる。高校へ行きたかったが、家が貧しかったので就職組に入れられて気持ちが荒む。母が学校へ談判に行く。学校へ行くのが苦痛だった。カバンを草むらに隠しては、一日魚釣りをしていた。たまに学校に行くと喧嘩ばかりしていた。≫

喧嘩のしかたも半端ではなかったようです。ある対談の中で灰谷はこう発言しています。

≪たまには学校行くんだけど、そうすると、学級じゅうのやつがぼくをリンチにかけるわけね。だから、ぼくは自転車のチェーンとかねえ。それで殺すつもりで相手を殴るんですよ。ぼくに殴られて何針も縫ったやつ、いますけどね。あとへひけんというか。僕も『殺されてもやめない』というようなところもあるね。≫

そして、こうも言っています。

≪かつてのワルが悪を克服して立派な人間になりましたいうのは嘘なんやろな、きっと。現在の仕事はかつてのワルの変形やと思ったほうがいいんやろな。≫

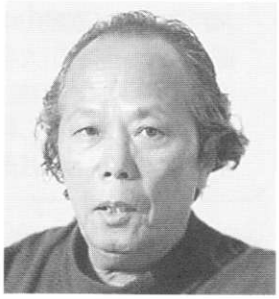
灰谷の中学生時代は、本人にとっても同級生にとっても、幸福なものとは言えなかったようです。灰谷は中学卒業後、様々な職を転々とします。生活の拠点も湊川周辺の下町へ戻りますが、やがて定時制高校に入学して教師への道を模索していくことになります。

彼が舞子に住んだのは、わずか5年ほどの短い期間に過ぎませんが、特別に感受性の強い少年期に毎日眼にした景色は、彼の心の底にいつまでも残り続けたのではないでしょうか。灰谷は、後年こんな詩を残しています。

明石海峡の夕日は世界一やと　　竹中郁さんはぼくにいった
竹中さんにもらった真赤なセーターを　　家の中で着て
ぼくは竹中さんとふたりで　　ときどき明石海峡の夕日を見る

竹中郁とは、灰谷文学の原点となった日本童詩誌『きりん』を、坂本遼、足立巻一とともに主宰した詩人です。この3人と編集者小宮山量平は、灰谷が作家として出発するために、大きな影響を受けた恩人達でした。

灰谷健次郎が死んだのは、平成18年11月です。それからまだ8年も経っていませんが、灰谷の名は人々の記憶からずいぶん薄れた、とは言えないでしょうか。少なくとも教育界での彼の影響力は完全に払底したように思えます。『兎の眼』の舞台は、町のど真ん中にある塵芥処理場に隣接した「姫松小学校」です。そのモデルとなったのが、長田区にかつてあった「志里池小学校」であることを知る人も、もうほとんどいないでしょう。灰谷は教師時代この小学校で勤務したことはありませんが、盟友「ダックス先生」こと鹿島守夫教諭がここで教鞭をとっていました。鹿島先生の話から、灰谷が『兎の眼』の構想を練ったように思います。



私自身は灰谷文学の良い読者だとはとても言えませんが、少なくとも『せんせいけらいになれ』、『兎の眼』、『太陽の子』の初期三部作が、日本の宝であることは、はっきり断言できます。子どもと大人（親や教師）の関係性の逆的真実が、眼の醒めるような文学の力で、あざやかに提示されているからです。戦後教育の光と影が激しく交錯した時代の最後に、奇跡的に生み落された瑞々しい果実です。

わが歌敷山中学校が、灰谷健次郎とその文学をいつまでも記憶し、心に生かし続ける確かな拠点であることを、切に願いたいと思います。

注①　灰谷健次郎『わたしの出会った子どもたち』（角川文庫）

❖ 同窓生近況報告　（平成 26 年 9 月 30 日現在）

1	第 10 代校長	坂本　茂	日本人男性の平均寿命を越してしまい、すっかり老けこんでおりますが、何とか元気でがんばっています。ご案内を頂いた当日は老人クラブの行事と重なってしまい欠席させて頂きます。ご盛会をお祈りします。
2	第 12 代校長	小野　博正	残念ですが、当日、社会福祉協議会の行事のため欠席いたします。よろしく。
3	第 13 代校長	安東　保	老妻の介護に自分の病院通いが始まり、忙しい毎日です。高校での仕事は本年度は週一回にしてもらい頑張っています。ランニングはドクターストップで休止中です。歌敷山中学では大変お世話になり感謝いたしております。教員生活最後の３年間でしたので大変印象深くいろいろな活動が心に残っています。ご盛会をお祈りいたしております。
4	第 14 代校長	森本　和彦	ご案内有難うございました。お陰様で何とか元気にしています。ご盛会を祈念します。
5	第 15 代校長	井上　光利	同窓会だよりで学校や同窓生の御活躍を拝読し喜んでいます。同窓会並びに歌中の御発展を祈念しております。
6	第 16 代校長	角　孝雄	同窓会の発展をお祈り申し上げます。
7	第 18 代校長	阪田　俊晃	在職中は、同窓会の皆様に多大なるご支援、ご協力をいただき誠にありがとうございました。現在、児童館で、元気な子供たちと楽しく過ごしております。今後の同窓会のさらなるご発展と会員皆様のご健勝を心よりお祈りいたしております。
8	元教頭	吉田　純一	いつも御案内ありがとうございます。お世話になった皆様方とともに、すばらしい眺望が懐かしく思い出されます。盛会をお祈り申し上げます。
9	元教頭	藤本　明宏	「母校･同窓会短信」をいつも楽しみに読ませていただいております。ご盛会をお祈り申し上げます。
10	元教頭	斎藤　公譽	同窓会短信なつかしく読ませて頂きました。今後も母校との交流をはかり、ますますの発展を祈ります。
11	35 回生恩師 1　組	安田　史郎	元気にしております。絵を描いたり、絵画教室の指導など楽しんでおります。
12	35 回生恩師 5　組	山中　令子	月日のたつのは早いもので、卒業してから 30 年もたつのですネ。出席できず残念です。私は３男を出産後退職し、専業主婦になりました。現在は息子達も社会人になり、主人の実家のある淡路と神戸を行き来する生活をしています。また見かけたら声をかけてください。
13	35 回生恩師 6　組	市村　昌雄	同窓会のご案内をいただきありがとうございました。当日、部活動の試合のため残念ですが欠席させていただきます。申し訳ありません。私は現在神戸市立有野北中学校に勤務しております。今年の春、定年を迎え再任用で、そのまま有野北中学校に勤めています。歌敷山中学校に在任中と同じく、卓球部の顧問をしており、この夏の総合体育大会では、団体で全国大会に出場しました。まだまだ現役で頑張っています。
14	35 回生恩師 7　組	加藤　昌宏	今年で 80 才を迎え白髪が目立ちはじめました。動物学の本をみたり家庭菜園を作ったり文字通りの晴耕雨読の生活で余生を過ごしています。現在足を痛めてしばらく謹慎中です。
15	35 回生恩師 8　組	五辻紀代子	お招きありがとう存じます。久しぶりにお世話になった先生方や皆様にお目にかかるのを楽しみにしています。自称明治生まれの私は、ますます年を重ねましたが、カルチャーに行ったり花を育てたり何とか生活できることを感謝しております。お世話係の方々、大変でしょうが、よろしくお願いします。
16	35 回生恩師 10　組	信川　明巳	脚腰が少し弱って杖なしの歩行は困難ですが、他は元気で温水プールやリハビリの訓練に通って居ります（各週２回）。

17	35回生恩師 12　組	西村　正俊	ご案内いただきありがとうございます。案内プリントに基づき、S59年3月卒業（35回）生の卒業アルバムを取り出し、なつかしい思いで目を通しました。皆様おいくつになられましたか？私は67才、年なりに生きています。11・8は、別の用件があり、残念ながら、欠席させていただきます。ご盛会をお祈りしています。
18	ＰＴＡ会長	高田　総一	いつも陰ながら、ご支援くださり、本当にありがとうございます。この地域のために、私なりにできる事を皆様方と共に努力して参ります。
19	ＰＴＡ副会長	田代　礼子	いつも中学の活動にご支援頂き有難うございます。11月8日（土）は、午前中が霞ケ丘小学校の音楽会となっておりますので、そちらが終了後、午後より総会に参加させて頂きたく、どうぞ宜しくご了承をお願いいたします。
20	元ＰＴＡ会長	澤村　正夫	お世話になります。仕事の都合にて欠席ですみません。
21	元ＰＴＡ会長	天野　宏	歌中の伝統と歴史は、学校、地域、家庭の連絡が大切。ＰＴＡや同窓会は、そのパイプ役として、大きな役割をになっています。皆様のご協力に感謝します。
22	1回生　A組	川上　豊公	当日所用があり、欠席します。1回生は傘寿を迎えました。これからも頑張るつもりです。同窓会が盛会でありますよう。また、益々のご発展を祈念いたします。
23	1回生　C組	鍋島　一彦	通院のため欠席します。
24	1回生　G組	高見　友康	傘寿を迎え健康第一と、日々運動と語学の習得に努めています。また、年数回の旅行も楽しんでおります。
25	1回生　G組	寸土磨理子	お陰様で明るく元気にすごさせて頂いています。何時もお世話様になり、有難う存じます。
26	1回生　G組	衛藤　房子	去る5月16日、他界致しました事をご報告させて頂きます。（ご長男様より）（ご冥福をお祈り申し上げます。事務局）
27	1回生　K組	竹中　義明	今年、80歳（傘寿）になりました。東京オリンピックを元気で観戦したいと思っております。
28	1回生　K組	木下　トミ	私たち1回生は、机も椅子もない現在の星陵高校の一部をお借りして霞ヶ丘中学校に通っていました。ゼロからの出発でしたが、素晴らしい先生方に恵まれ、みんな仲良くすごしました。思い出しては、いつも感謝しています。80年の人生の中で一番大事な思い出がいっぱいつまった3年間でした。そして今でも同窓の友人と仲良く出来て、私にとっては宝物です。一生の友です。感謝しています。3年生の3学期に歌敷山中学校になり卒業しました。歌敷山中学校のご発展をお祈りしています。
29	1回生　J組	石橋　武郎	体調不良で、薬づけの毎日です。申し訳ありませんが欠席させていただきます。
30	3回生　A組	鹿島　朝弘	毎度お世話になり恐縮です。当日先約ある為、勝手申します。どうぞ皆様によろしくお伝え下さい。小生膝痛ながらGOLFに頑張ってます。
31	3回生　A組	永井　昭夫	健康維持には、食べること、動くこと、考えることが大切と心得、「昨日出来たことを今日もやる」をモットーに毎日励んでいます。
32	3回生　A組	島田　国夫	いたって健康で、ゴルフ、ダンス、旅行と日々楽しんでおります。当日先約あり、残念ながら欠席します。盛会を祈ります。
33	3回生　B組	掛川　昇	体調不良の為、今回欠席させてもらいます。
34	3回生　B組	山下　英世	20年来の糖尿病のため服薬していますが、何とか元気で過ごしております。しかし乍ら、最近ウェストが100cmとなり、減量すべく禁酒しております（40日）。その結果か、現在95cmまでに減少しました。90cmを切る程度まで頑張りたいと思っています。皆さんと会えることを楽しみに。

35	3回生　B組	吉岡昭一郎	役員の方々、お世話になりありがとうございます。
36	3回生　C組	小川　房三	東京（世田谷）、横浜での生活も既に50年余となり、我が故郷「神戸」の思い出が薄れはじめる。これまで無事に人生を過ごすことが出来たのも、世間の皆様方の御奉仕によるもので感謝しています。残りの人生は、地球一周4万キロ踏破を目標とこれまで受けた恩恵を返すべく、まめ男で楽しんで行きたく存じます。
37	3回生　C組	林　照夫	老老介護の毎日で、時間と戦い乍ら奮闘しています。毎回ご案内いただき乍ら、昨年から欠席することになり残念に思っています。元気な内は同窓生の皆様と会える事を楽しみに参加していました。機会がいつ訪れるかわかりませんが、再度の参加を願っています。
38	3回生　C組	増田　嗣郎	77歳、現役でがんばってます。私のサイト「語感言語学」をご覧下さい。
39	3回生　E組	有井　正綱	60余年の思い出も、すでにはるかかなた。何もかも心に残るものはありません。入学霞ヶ丘、卒業は歌敷山でした。
40	3回生　E組	大西　忠	海外に出かけているので、欠席させて頂きます。申し訳ない。
41	3回生　F組	米満　弘	同期の人たちと、1年に一度会うのを、とても楽しみにしています。
42	3回生　G組	吉川　圭子	大阪の茨木から、懐かしの神戸は垂水の老人ホームに転宅しました。帰ってきたのは45年ぶりです。垂水はすっかり変わっていました。勿論、歌中へも行きましたよ。
43	3回生　H組	岡橋　啓二	3回生H組の同窓会、5/28（水）須磨シーパルで行いましたが、年々出席者が減り、今回は男3・女4の計7名でした。来年も開催を決めてます。総会は都合で出席出来ませんが、賛助金・支援金は振り込みさせて頂きます。皆様によろしくお伝え下さい。原田君によろしく。
44	3回生　H組	細田　渥子	いつもお世話いただきありがとうございます。何かと元気に頑張っております。
45	3回生　H組	永福千鶴子	いつもお世話になり、有難うございます。今年はちょっと体を痛めており出席できません。
46	3回生　I組	谷口　稔郎	いつもお世話いただき有難うございます。足腰不自由で、残念ですが。少しでも改善すれば出席させていただきます。
47	3回生　J組	北谷　信也	神経痛と闘いながら、ようやく畑作続けております。
48	3回生　J組	森　泰弘	出席する予定ですが、体調が良かったり悪かったりしているので、当日に会費等を支払います。
49	3回生　J組	深谷　淑子	お世話になっております。お陰様でボチボチ過ごさせていただいています。垂水にお買い物に出かけ、お知り合いの方にお目にかかりますのを楽しみにしています。皆様、お元気でお過ごしくださいませ。
50	3回生　L組	中村　義正	そろそろ現役をやめて、これまで過ごした世界の記録を書き残そうかと考えはじめました。戦中、戦後、復興、発展、爛熟……それぞれの思いを文章とイラストで。
51	3回生　L組	原田　盈	同窓会の御世話を30数年やって来て、今年も総会の案内状を無事郵送出来、ほっとしています。あと2年で傘寿を迎えますが、何とかそれまでは頑張るつもりです。多くの3回生友人に会えるのを楽しみにしています。
52	3回生　L組	北川きよ子	おかげさまで、元気にしています。整体の先生に、40歳半ばの姪よりいい体をしていると言われ複雑です。
53	3回生　M組	吉田耕太郎	病気自宅療養中。
54	3回生　M組	加藤　住子	何とか元気にやっています。塩屋の実家へも、年に2回程帰っています。
55	4回生　B組	山上　俊夫	シニア・コーラスグループに参加し、楽しく歌っております。

56	4回生　B組	亘　弘子	喜寿を迎えました。おかげ様で元気にホームヘルパー・ボランティアをさせて頂いてます。健康老人？を目指して、あるがままを受け入れて、感謝しています。
57	4回生　F組	建石　太朗	私は元気に過ごしております。皆様によろしくお伝えください。
58	4回生　F組	中島　靖之	同窓会当日はすでに別の予定が入っているため、残念乍ら欠席させて頂きます。ご盛会をお祈り致しております。
59	4回生　F組	荒井登志子	昨年・今年と猛暑日が続きましたが、乗り越えて元気に過ごしています。運動するのが好きで、それなりに頑張っています。同窓会にはなかなか行けませんが、幹事様にはお世話をかけ感謝しております。
60	5回生　B組	遠藤　忠良	この度はお世話様になりましてありがとう存じます。夫忠良は平成22年9月25日に永眠いたしました。同窓会の末永い御発展を御祈り申し上げます。（ご冥福をお祈り申し上げます。事務局）
61	5回生　B組	岡田　雅行	夫雅行は、平成20年1月28日に他界致しました。（遠藤俊子様より）（ご冥福をお祈り申し上げます。事務局）
62	5回生　B組	大屋　泰子	カルチャー、町の役員と日程が重なっていますので失礼致します。皆様によろしくお伝え下さいませ。
63	5回生　E組	末政　良章	幹事の方、御苦労さまです。健康・長寿で頑張っています。
64	6回生　A組	片山　齊	幹事の皆様、お世話になります。元気にして居ります。私用にて欠席致します。皆様によろしくお伝え下さい。
65	6回生　A組	尾﨑　茂子	先日、8人に1人が75歳以上になったと報じられていましたが、私もこの夏、その仲間入りをしました。今も折にふれ、霞ヶ丘の自宅から歌中までの、四季毎に風景が変わった通学路を懐かしんでいます。同窓会が盛会となりますように。
66	6回生　B組	前川　博治	神戸市老人体育大学同窓会の卓球部に所属し、元気にしています。
67	6回生　D組	荒瀬　治夫	週1テニス、月2ゴルフでまだ頑張っています。ボケ防止に放送大学の講座を受け、単位取得に励んでいます。
68	6回生　D組	岡本　健	年齢74歳、老人クラブで活動。垂水区老人クラブの行事に参加等。
69	6回生　E組	伊達　愛子	母校のこと、クラスメイトのこと、あの歌敷山の景色etc.いつも思い出しています。元気に過ごしています。
70	7回生　D組	林　佐名哉	私はよくばり役員でバザー関係の準備会に出たり、ゲートボールの指導員、グランドゴルフのレギュラー選手、日本体育協会と歌中・県商（神戸商業）と地域の友愛訪問と、有意義に今のところ対処しております。ありがたく思っています。
71	7回生　E組	黒岩　紘二	幹事役ご苦労様です。都合により出席できません。ご盛会をお祈り致します。
72	8回生　B組	竹中　俊博	体調不良、歩行困難にて出席できません。
73	8回生　B組	川添勢津子	秋になり腰痛が出てきて、毎日整形外科に通院しています。同期会の皆様、どうかお身体を大切に。
74	8回生　C組	森田　勲	身体もあちこち痛んでくる頃ですが、自身でケアしながら、趣味に学習に楽しく参加･出席、元気に充実した日々を過ごしております。いつも案内ありがとうございます。総会の盛会をお祈りしております。
75	8回生　F組	細川　正明	毎日、元気で生活しています。
76	8回生　G組	曽谷　全博	今年も同窓会当日は妻との旅行の日程、何年前かに同期会も分裂さびしい限り。同期生や友人とのゴルフの会を楽しんでいます。皆様のご健康と総会・同窓会のご盛況を願っています。
77	8回生　H組	圓藤　清	ご盛会祈ってます‼

78	8回生　H組	藤井　靖之	元気にウォーキングを楽しんでいます。11月8日は、ちょうど「加古川ツーデーマーチ」が行われ参加しますのでごめんなさい。
79	8回生　H組	藤田美佐子	いつもお世話をかけています。元気で前向きに日々過ごして居ります。
80	8回生　I組	石原　常雄	1年の大半を海外ロングステイで暮らしています。元気にやっております。
81	8回生　I組	梅田　昭男	8回生同期会は廃会、一部活動するのは、古傷を刺す様で許される事ではない‼
82	8回生　I組	早川　弘子	今回も姑の介護のため不参加です。その内に参加出来ることを楽しみにしております。母校の同窓会短信5）部活動報告の女子バレー部活躍に、部の先輩としてとても嬉しく思っております。これからもがんばって下さい。
83	9回生　B組	沼舘　廣彦	永年やっておりました接骨院を、今年4月末で後輩に譲渡し、現在は専門学校の非常勤講師をしております。
84	9回生　B組	宮本　孝義	幹事さん、いつもありがとう。
85	9回生　C組	鍋谷　勲	72歳、まだ元気に頑張っています。
86	9回生　D組	米山　素子	昨年より山歩きを始めました。先日は那須茶臼岳に登りました。点訳ボランティア、テニス、ボケない様に頭を働かすなどして、元気に過ごしております。
87	9回生　E組	横江　基佑	ふる里に帰り2年、暖かい風をうけて日々暮らしています。
88	9回生　E組	柏木彩太子	お世話様でございます。9月3日に100歳の実母が逝去致しました。色んな思い出が淋しさを一層深く感じさせられております。御盛会をお祈り致します。（ご母堂様のご冥福をお祈り申し上げます。事務局）
89	9回生　F組	中尾　隆三	4年後、平成30年の60周年記念同期会には元気に参加したいものです。盛会祈ります。
90	9回生　G組	山本　泰弘	今は年金暮らしで、余り外出していません。すみません。欠席させていただきます。みな様によろしくお伝えください。
91	9回生　H組	門田　至弘	持病をかかえつつも、それなりに元気に過ごしています。退職後始めた日本画も7年を迎え、昨年秋、念願の個展を開催することができました。今後は他の動向に左右されることなく、ゆったりと自分流に過ごしたいと思っています。皆様のご健勝を祈念します。
92	10回生　C組	吉田　昭二	役員の皆様、いつもありがとうございます。久しぶりに卒業アルバムを開いて見ました。なつかしかったです。新しい会報、楽しみにしています。
93	10回生　C組	川口嬉預子	当日は、孫の幼稚園の行事に参加予定の為欠席します。今年は健康の有り難さをつくづく感じた年となり、早寝・早起き・腹八部目にウォーキングを心がけて頑張っています。
94	10回生　D組	吉川　彰	同窓会事務局の皆様、いつもお世話様です。狭心症術後の検査でも異常なく普通の暮らしをしており、相変わらず保険事務でパソコン相手に仕事を続けております。皆様方もいつまでもお元気でお過ごし下さい。
95	10回生　F組	大和　治代	今年の敬老の日、母は百歳のお祝いを頂きました。それまでに3回、水もとれない……という状態を乗り越えて‼はじめて表彰状等を頂いて皆に祝ってもらい、生きていて良かったという言葉に感涙いたしました。
96	10回生　J組	田中　正剛	70歳になり、体のガタつきを感じます。
97	11回生　B組	北川　守	他用と重なり欠席します。お世話有難うございます。幸い「そこそこ」の健康に恵まれ元気にしています。来年は（鬼が笑います？）出席したいと考えています。

98	11回生　B組	山田さつき	いつもお世話様です。毎回案内状を頂いていますが、体が悪く、これからも出席する事はないと思いますので、案内不要でお願いします。最後に気持ちだけの賛助金を払い込みさせて頂きましたので、よろしくお願いします。長い間、有難うございました。
99	11回生　C組	中村　和弘	旅行しますので、欠席します。
100	11回生　C組	林　幹雄	70歳になりました。11C組の懇親会をしませんか！玉置さん、立花さんへ。元気でしたら連絡ください。
101	11回生　D組	川﨑　拓央	古希を迎えた今も、まだ現役を続けています。中国の自動車会社から「アナログ時代」の技術伝承・指導を依頼され、今年は250日近く中国での仕事です。民間外交、外貨稼ぎに努め、日本国内で消費のパターンです。
102	11回生　D組	酒井　康夫	趣味のゴルフとカラオケを楽しみに年金生活を送っております。あと10年をメドに、元気で精一杯がんばってまいります。
103	11回生　D組	長谷川弘正	先約があり、残念ながら欠席させて頂きます。提案です。HPに出席予定者をリアルタイムにアップできませんか？アイツが出るなら俺も……。ダメ？
104	11回生　D組	柏木　悦子	いつもお世話になります。人のことのように思っていた年齢が、自分が古希となり、でもまだこれからと思うやら、でも年を感じるやら、複雑な今日この頃です……。
105	11回生　D組	牧野千鶴子	今年で70歳になりましたが、69歳・70歳と大変でした。大病を2回しましたが、元気になりがんばっています。
106	11回生　D組	山本寿美子	同窓会総会のご案内ありがとうございます。私はボランティア、趣味、旅行と元気にしております。当日は予定があり、欠席させていただきます。皆様によろしくお伝えくださいませ。
107	11回生　F組	三谷　和央	いつもお世話様です。盛会をお祈り申し上げます。
108	11回生　F組	鈴木茉由美	40数年ぶりに中学時代の親友と会う機会を得ました。8月末、旅行帰りに夫同伴で羽田空港ロビーで待ち合わせました。容姿の美しさが昔のままの彼女を見付けるのに時を要しませんでした。同級生3人が揃い、チェックインタイムまでの3時間、涙と笑いの、それはそれは濃いーいひとときでした。時間が足りず再会を約束し、私たちは機上の人となりました。どうぞお身体お大事に、そしていついつ迄もお元気でと祈りながら……
109	11回生　G組	打田　義光	福島原発事故後、平成23年9月ENDで退職しました。(68.5歳まで、北海道から鹿児島まで出張していました) 現在は、好きな新聞、読書等を楽しみ、ウォーキング、ジム等で体を鍛えています。今年で結婚して42年目になりました。家内は50年前のミス長崎の女です。
110	11回生　H組	今岡　勝美	お役目ご苦労様です。当方、元気で居ります。
111	11回生　H組	中井　峯生	元気です。
112	11回生　H組	宗和　峯子	春に癌の手術をしましたが、その後は全く痛みもなく元気にしております。欠席で申し訳ございません。
113	11回生　I組	井岡　紘昭	平成25年5月8日、亡くなりました。膵臓ガンが1年前に見つかり、手術したのですが勝てませんでした……（ご冥福をお祈り申し上げます。事務局）
114	11回生　I組	濵田　豊機	高血圧・腎臓・心臓の持病の薬を飲みながらも元気に過ごしています。妻も、体調不良ながらも大過なく過ごしています。子供たち・孫たちも元気です。長女の孫は大学入試を目指して、頑張っているようです。
115	12回生　A組	大﨑　巽	当日より海外旅行の予定ですので、残念ですが欠席です。毎日元気に過ごしています。
116	12回生　A組	舩橋　譲	元気に過ごしています。

117	12回生　D組	植垣　憲司	ふれあいのまちづくり協議会の広報部長、老人会の副会長、マンドリン合奏団、忙しい毎日です。
118	12回生　D組	実本　定子	元気に過ごしております。
119	12回生　G組	人見　道雄	地元自治会、こども会等、ボランティア活動（副会長）に頑張っています。また、会社ＯＢ会役員にてお世話させて頂いています。連れ合いが亡くなって13年、一人住まいも馴れました。自由に元気にやっています。
120	12回生　H組	廣松　毅	2009年3月に東京大学を定年退職し、現在、情報セキュリティ大学院大学で教えています。
121	13回生　3組	坂口　邦彦	永い職場人生から解放されると、ひょっとしてプツンとなるのではとも思っていましたが、意外とそうではありません。楽しくやっています。同窓生の皆様もご健康を第一に。
122	13回生　3組	吉田　孝司	元気に頑張っています！
123	13回生　3組	遠藤　牧子	健康維持よりも、低下防止を少しでも遅らせようと水泳を始めました。今は少々楽しくなっていることろです。
124	13回生　3組	竹内　信子	実行委員会の皆様、何時もお世話ありがとうございます。久しぶりに同窓会出席をと思っていたのですが、同期会の方に出席したいと思います。健康に気を付けながらウォーキング、バス旅行等を楽しんでいます。ご盛会をお祈り致します。
125	13回生　6組	豊福テルミ	何時もお世話に成りまして有難うございます。当日は亡き父の法事をしますので欠席させて頂きます。
126	13回生　7組	島田　和子	お世話様です。
127	13回生　9組	西﨑　毅	趣味の庭いじりと苔庭巡りを楽しんでいます。
128	13回生　10組	中和田和美	いつもお世話様です。趣味のコーラスを楽しんでいます。
129	14回生　1組	菅野　泉	元気で親や孫の所を飛び廻っています。時々同級生と食事会をしたり、楽しく過ごしております。皆様、お世話様でございます。
130	14回生　1組	友成　節夫	九州での生活が20年になります。旧友の死去を知り手を合わせています。まだ仕事を続けていますので、神戸に戻るのはいつになるかわかりません。また同期会に参加したいと思います。お世話を感謝致します。
131	14回生　2組	小畑　昌子	お世話になっています。卒業して半世紀を越えました。今回の総会には出席出来ませんが、皆様のご健康とご多幸を願っております。
132	14回生　5組	今田　達子	いつもお世話ありがとうございます。まだ、現役で頑張っています（次男の嫁の店）。在宅ヘルパーと…。今年介護福祉士の資格に挑戦して、お陰さまで資格取得することが出来ました。いつまで活動することが出来るのか、健康に留意して続けたいと思っています。
133	14回生　6組	徳田　晴美	残念ですが欠席いたします。パートとはいえ、ほぼフルタイムで仕事をしています。
134	14回生　9組	磯部　哲司	いつもご連絡、ありがとうございます。
135	14回生　10組	浦野　幸代	幹事の皆さま、お世話ありがとうございます。孫の成長を楽しみながら、主人と二人、元気に過ごしております。
136	14回生　11組	片山　順雄	週4回、まだ仕事に行っています。
137	14回生　14組	小島　秀美	主人の仕事（特許事務所）の手伝い、孫の世話、主婦業、その合間に遊びも入って毎日忙しくしております。神戸に帰る機会も少なくなりました。
138	14回生　14組	高坂　典子	小・中の友人木本まち子様、3月に亡くなられました。関東に住んでいる唯一の友人でした。20年間で2回程しか会えませんでした。自分の仕事が忙しく、会えなかったことが残念です。（木本まち子様のご冥福をお祈り致します。事務局）

139	15回生　1組	光川美佐子	まだ、CHORUS続けてます。
140	15回生　2組	梶　純子	4人の孫のおばあちゃんとなり、毎日元気に過ごしています。
141	15回生　3組	高谷　道徳	64歳で中学教諭をやめ、歌中同窓会の評議員をさせてもらいました。世話人の皆様、今回も感謝、感謝です。最近は、三宮や梅田に出没して楽しんでいます。(読書、映画、乗馬、水泳……介護など)次は高校の同期会を計画しなくては。皆様、幹事(世話人)をするといいですよ。
142	15回生　5組	玉中　光雄	一昨年、40年勤務した会社を退職し、現在、年金生活です。昨年、脳梗塞になり、現在左半身マヒの状態で自由に動けません。
143	15回生　5組	中村　光政	今年の初めより四国にて単身赴任生活をしており、神戸には週末に帰っています。
144	15回生　5組	福井　方子	元気でボランティア活動をしております。
145	15回生　6組	北川　芳明	本年で定年となり、元気で暮らしてます。ご案内ありがとうございました。
146	15回生　6組	滝本　順子	元気で日々過ごしております。
147	15回生　6組	松田　鏡子	いつもお世話様です。子供たちも結婚し、わが身は年金暮らしの年になり、好きなことをして日々幸せを感じつつ生活しております。11月8日はあいにく予定が入っておりまして、欠席させていただきます。
148	15回生　7組	永藤　繁利	のどかな大分県佐伯市に移住して3年半。田舎生活を楽しんでます。
149	15回生　7組	永来　静夫	東京の日本空手協会に勤めています。呼び方を「ナガキ」に変えています。
150	15回生　7組	坂巻　俊夫	好奇心の維持に努力しています。
151	15回生　7組	岡　暁美	お世話をして下さる方、いつもありがとうございます。誠に残念ですが、旅行に出かけますので欠席致します。毎日元気に過ごしております。皆様によろしくお伝え下さいませ。
152	15回生　7組	平沼加代子	実行委員の皆様、本当にお世話をおかけします。私達、65歳、66歳になるんですね。元気で出席出来るのが嬉しいです。ありがとうございます。よろしくお願い致します。
153	15回生　7組	大田　初恵	東京に移って40年近くになります。すっかり腰を落ち着けてしまいましたが、年3回程舞子に帰ると、やはりホッとします。皆様によろしく！
154	15回生　7組	住　幸子	ゴルフを始めて10年程になります。月に7～8ラウンドしております。11月8日は月例の為、出席できません。お疲れさまです。孫は大学3回生、高3、中3、小4です。
155	15回生　8組	木暮　育美	連絡ありがとうございます。残念ですが、都合悪く参加できません。卓球や俳句を楽しみ、元気にしています。皆様によろしくお伝え下さい。
156	15回生　9組	久野木康二	元気にしています。
157	15回生　9組	西島すみ子	楽しみにしております。よろしくお願い申し上げます。
158	15回生　10組	中村　俊純	青息吐息、なんとか生きています。みなさまによろしく！
159	15回生　11組	京橋　誠	18歳からずっと関東で生活しています。昨年リタイアし、年金生活に入りました。同期の方で群馬の温泉に来られる事がありましたら、ご連絡下さい。お会いできればと思います。
160	15回生　11組	多賀谷　香	仕事を退いて2年目、ボランティアに旅行にと、忙しく欲張っていましたら、今夏突然の不調。今は回復しましたが、無理は厳禁を痛感しました。せっかくのこれから、お互いに元気に楽しい時間を重ねて行きたいものですね。

161	15回生　12組	岡田　英男	仕事と趣味に、現在も現役です。同級生との再会を楽しみにしています。同窓会のますますの発展を祈ります。
162	15回生　12組	小林　繁行	一昨年の11月末より年金生活に入っております。朝・昼2回の散歩で健康維持に努めております。また、国内外の旅行を楽しんでおります。次回は出席したいと思っております。皆様、懐かしい一時をお過ごしください。最後に幹事様、御苦労さまです。
163	15回生　12組	高山　路子	いつもご連絡いただき、ありがとうございます。11月8日はコーラスの発表会があり、参加できません。後、スイミング・ヨガなどで毎日を過ごしております。
164	15回生　13組	山下　良裕	昨年以来自由の身で、ゴルフ・野球・読書などやっていますが……ヒマです。
165	15回生　14組	久我　茂夫	連絡をいただいて、50周年を改めて思い返しています。全部で17クラスの、私は14組。最近の学校では、決して聞かない数字です。校庭からのすばらしい景色、歴史的重みのある地名。ほか、整った環境のもと、思い出多い中学時代でした。
166	15回生　14組	藤本富喜子	毎朝、まだお弁当を4つ作っています。後は自分の好きな事をして暮らしています。元気です。
167	15回生　15組	平安　隆雄	幹事の皆様、誠にご苦労様です。楽しみにしています。あの子来るかな～♥
168	15回生　15組	昌保　哲男	幹事御苦労様です。当日予定があり欠席させて頂きます。。小生、未だ働いております。そろそろリタイアしようかと考えています。皆様に宜しく。
169	15回生　15組	平井　恵子	ボーリングにはまっています。
170	15回生　16組	岡本　豊	地区の自治会の役員をしております。
171	15回生　16組	浜崎　重光	大学までは神戸で過ごしましたが、就職で神奈川県に移り、今は神奈川県綾瀬市に住んでいます。会社勤務時代はHDD（ハードディスクドライブ）の開発・設計に携わり、少しオーバーに言えば毎日がチャレンジの連続で、大変エキサイティングな仕事でした。今は仕事を辞め、登山を趣味にし、日本百名山に挑戦中です。今後も目標を持って楽しんでいきたいと思っています。
172	15回生　16組	勝浦ふみ子	お世話人の方々、有難うございます。2人ずつ孫がいます。いちばん大きい孫が北須磨高校へ今年入学し、野球をしています。今は孫たちの成長が楽しみです。私は、テニス・ゴルフ・卓球、たまに子守と毎日楽しく忙しくしております。とっても元気です‼
173	15回生　16組	戎　喜代美	体力と気力の衰えに逆らわず、日々穏やかに暮らしています。残念ながら欠席致します。
174	15回生　17組	中西　均	65歳にして現役勤務中。11月8日は会社都合により欠席させていただきます。残念。
175	15回生　17組	和田登紀子	お陰様で今のところ元気ですので、1週間のうち3～4日は、近所に住む娘の子供達の面倒を見ています。時々好きな卓球で汗を流しています。
176	17回生　2組	岡田　邦夫	毎日、仕事に遊びに忙しくしています。
177	17回生　3組	中村　保雄	神戸の繊維機械メーカーに40年勤続し、一旦リタイア致しましたが、在職中に縁のあった南米コロンビアで技術サポートをしております。日本には年に3回戻りますが、正月・盆・5月の連休前後で、同窓会とは残念ながら時がズレています。近々完全リタイアとなりましたら、ぜひ参加させて頂きます。よろしくお願いします。
178	17回生　3組	藤本　純子	同窓会会報この21号で、お陰様で7冊目になります。同窓生の皆様のいろんな情報（趣味・ボランティア・仕事など）をお待ちしております。メールアドレス：pure-fujimoto@ezweb.ne.jp

179	17回生　4組	虎熊　光城	申し訳ありません。僧侶でして、当日法務の為欠席させていただきます。
180	17回生　7組	伊藤　博	平成25年6月末をもってサラリーマン生活を卒業し、週1ゴルフと日課のリバーサイドウォーキング&バードウォッチング中心の毎日です。両親が他界した後、垂水に行く機会がほとんどありません。
181	17回生　7組	木村　潔	勤務も残された所あと1年になってしまいました。同窓の皆様と、心おきなく集う時間が楽しみです。よろしくお願いします。
182	17回生　7組	冨士　健二	2年後の50周年には、必ず参加したいと思っています。御盛会を祈っております。
183	17回生　9組	川端　純子	今年から息子達と同居しております。孫にも恵まれて三世代同居でにぎやかに暮らしております。
184	17回生　10組	戎家　博幸	2年後が「卒業50周年」の案内が届き、感慨深いものがあります。まもなく老人の仲間入り（65歳）となりますが、健康と感謝の気持ちを大切に過ごしていきたいと思っています。
185	17回生　10組	川口　勝	昨年まで38年勤め上げた会社を辞め、第2の人生を始めました。母親も4月に逝き、孫の成長がまぶしい毎日です。
186	17回生　10組	西村　清矢	浜松に住みだして早や39年。現在、ボーイスカウト浜松地区の委員長として、子供たちと遊んでいます。
187	17回生　10組	板倉　幸子	健康なうちにできるだけ働こうと思っています。そして、残された人生を楽しく過ごしたいです。
188	17回生　12組	池亀　治樹	お世話いただきありがとうございます。60歳を越えてからマラソンにはまっています。皆様にお会いできることを楽しみにしています。
189	17回生　12組	泉　光多郎	国分株式会社を定年退職して再雇用4年目に突入し、元気に働いています。
190	17回生　12組	小島　早苗	幹事の方々、本当にお世話になります。2年後の50周年には出席させて頂きますので、宜しくお願いいたします。
191	17回生　13組	松本　晴夫	千葉で年金生活をしています。いろいろな病気で入退院を繰り返しましたが、最近の2年ほどはだいぶん落ち着いて、静かに暮らしております。時々、東京の庭園巡りに出かけております。
192	18回生　8組	多田　雄一	転勤中のため、欠席します。
193	21回生　3組	難波恵美子	父の介護に追われる日々、今回欠席させて頂きます。お世話頂きありがとうございます。
194	22回生　5組	中泉　宏	最近、腰とひざを痛めてしまい、リハビリの為、ジム通いしています。年中入れるプールでの水中歩行をしています。
195	24回生　1組	小田原みち子	残念ですが、予定があり欠席させていただきます。
196	24回生　3組	三宅久美子	お世話頂き、ありがとうございます。賛助金を送金させて頂きます。
197	24回生　3組	勝部　千鶴	歌中を見ながら毎日生活をしています。息子、娘が卒業してからしばらく足が遠のいていました。縁あって同窓会本部の方と知り合い他の24回生ともつながりました。コツコツと同窓会をこれまで積み重ねて下さり感謝です。
198	24回生　4組	江角　裕行	現在、横浜に在住しています。この9月から勤務先が変わり、毎日、千葉へ片道2時間半かけて通勤しています。体の方はいたって元気でやっています。
199	24回生　7組	阿部まどか	お世話になります。宜しくお願い致します。
200	24回生　7組	高田　美幸	残念ながら今回は出席できません。幹事の皆さま、ありがとうございます。
201	25回生　9組	北瀬　裕敏	平成6年より陸ノ町にて内科医院を開業しています。

202	25回生　6組	小野　敏夫	毎年9月の五色塚古墳での歌中の吹奏楽部の演奏を楽しみにしています。卒業40周年とは信じられません。バスケットの部活動、運動会、校内カルタ大会、合唱で指揮した思い出など、次から次へと走馬灯のように浮かび上がってくるものですね。記念同期会が開催されるとのこと。ぜひ参加させていただきます。当時密かに想っていた女の子が参加されるかどうかも、とても楽しみです。歌中のさらなる発展と皆様がずっと幸せで健康でありますように。
203	25回生　9組	小砂美登里	四国に来て6年になります。遠方におりますので欠席させていただきます。
204	25回生　10組	岡村　仁美	今年の4月から神戸市立多聞南小学校で校長として勤務しています。
205	29回生　1組	神岡　優美	連絡ありがとうございます。もう少し時間がとれる頃になりましたら、ぜひ出席させて頂きたいと思います。
206	29回生　2組	関口比佐子	現在は小学校の安全サポートという交通安全のボランティア活動をしています。あとは、孫に囲まれて生活しています。
207	29回生　5組	菅沼　栄子	夫がインドネシアのジャカルタ市に赴任しており、本人も昨年より現地に移動しました。たいへんお世話になりました。本人に代わりお礼申し上げます。(父より)
208	29回生　7組	壷井　勇次	本拠地は倉敷に。現在は尼崎に単身赴任中です。
209	29回生　7組	河内奈緒美	最近、さまざまな場面で歌中出身の大先輩とお目にかかることが多く、歌中の素晴らしい歴史を感じます。同期の輪も少しずつ広がり嬉しい限りです。
210	29回生　11組	田村　頼子	皆様、お健やかにお過ごしでしょうか。今年こそは是非参加したかったのですが、現在自治会の会長をいたしておりまして、この時期はちょうど自治会の行事と重なり、欠席する訳にもいかず、残念ながら総会・懇親会は欠席せざるを得ませんでした。お世話をして下さっている皆様に心から感謝を申し上げます。
211	32回生　2組	柏木　淳二	お世話になっております。夫、淳二は昨年の7月に急死しました。夫は、歌中の事が大好きだったといつも申しておりました。(ご冥福をお祈り申し上げます。事務局より)
212	35回生　1組	山本　邦雄	ご案内ありがとうございました。本人は、平成11年5月に亡くなりました。皆様のご健康を心よりお祈り申し上げます。(山本桂子) (ご冥福をお祈り申し上げます。事務局)
213	35回生　6組	坂下　磨紀	学校事務室を寿退社して、6年経つて子供が出来て、子育てに奮闘しています。突発性難聴になったり、半月盤損傷したり、少し初老を迎えています。
214	35回生　9組	松田　修二	フツーのサラリーマンやってます。妻1、中1、小3の男子の4人家族です。また機会がありましたら御案内下さい。
215	35回生　11組	津川　貴子	結婚して23年になりました。長男23歳・次男21歳、共に大学4年生で就活中です。三男小3です。
216	45回生　2組	石塚　真美	私用のため、欠席させていただきます。昔とあまり変わらず元気で頑張っています。
217	64回生　1組	林　凌平	伊川谷北高校でがんばってます！
218	64回生　1組	中川　舞美	現在、星陵高校の女子バスケット部に所属しており、充実した学校生活を送っています。
219	64回生　5組	春田　晃明	去年出席させていただきました。今年も出られるなんて、まことにうれしいです。今回もよろしくお願いします。
220	65回生　5組	日高　初音	5月に祖父が亡くなり精神的に辛かったですが、現在は学業に励み、家族も頑張っています。これからも頑張ります。

歌敷山中学校同窓会役員一覧

（平成26年11月8日現在）

本部役員

会　長
濵田　豊機（11回生）
☎（〇七八）七〇九－五一八八

副会長
青木　宏真（22回生）
☎（〇七八）七八一－三八六三

副会長（東京地区代表）
中村　和弘（11回生）
☎（〇四八）五四二－八八三〇

事務局長（理事）
藪　忠司（8回生）
☎（〇九〇）八七九九－六八二七

事務局委員
大野由華利（29回生）
☎（〇七八）八五七－四七六五

事務局委員（ホームページ担当）
中川　知春（51回生）
☎（〇七八）七〇六－四〇六六

名簿委員会委員長（理事）
西﨑　毅（13回生）
☎（〇七八）九九二－四六一一

名簿委員会委員
遠藤　牧子（13回生）
☎（〇七八）九一三－一〇三九

名簿委員会委員
谷口　健夫（13回生）
☎（〇七八）七八三－三九二一

(兼)財務委員会委員長（理事）
青木　宏真（22回生）
☎（〇七八）七八一－三八六三

財務委員会委員
砂川　広行（15回生）
☎（〇七八）七九一－八七五二

財務委員会委員
國方美知子（22回生）
☎（〇七八）七〇七－三六五五

(兼)財務委員会委員（理事）
山口　雅登（17回生）
☎（〇七八）三〇二－九〇九三

プロジェクト委員会委員長（理事）
伊藤　宏（6回生）
☎（〇七八）七〇七－八五六〇

プロジェクト委員会委員（理事）
山口　雅登（17回生）
☎（〇七八）三〇二－九〇九三

プロジェクト委員会委員（理事）
中泉　宏（22回生）
☎（〇九〇）一八九七－二八九一

プロジェクト委員会委員
酒井　丈子（26回生）
☎（〇七八）七八一－二八九九

プロジェクト委員会委員
佐伯　省一（26回生）
☎（〇七八）七〇六－五六五九

プロジェクト委員会委員
松下　聡子（29回生）
☎（〇七八）七〇八－五八二六

広報委員会委員長（理事）
藤本　純子（17回生）
☎（〇七八）七〇七－三六〇一

広報委員会委員
東石　満夫（17回生）
☎（〇七八）九九一－二五五二

(兼)広報委員会委員（理事）
山口　雅登（17回生）
☎（〇七八）三〇二－九〇九三

・監　事

原田　盈（3回生）
☎（〇七八）七〇六－〇七二二

酒井　康夫（11回生）
☎（〇七八）七〇九－三七七〇

・同窓会担当母校教頭（事務局副委員長）

前田　隆彦
☎（〇七八）七〇七－八八六四（母校）

・相談役

母校校長
玉橋　雅人

前会長
竹中　義明（1回生）

前名簿委員長
吉岡昭一郎（3回生）

評議員

1回生　竹中　義明　　木下　トミ
2回生　岡本　正幸
3回生　原田　盈　　永井　昭夫
吉岡昭一郎　　中村　義正
4回生　塩崎　武　　長野　齊
5回生　神部　元成　　日置　直美
原田　良彦
6回生　伊藤　宏　　角南冨美子

7回生　春田多美子
8回生　林　佐名哉
　　梅田　昭男
　　森　吉正
　　藪　忠司
9回生　大谷　靖彦
　　津田美智子
10回生　泉　一誠
　　戎谷　一機
11回生　西谷　智美
　　山下　和代
　　濵田　豊機
　　藤井　英明
　　酒井　康夫
　　松下　孝輔
　　北川　守
12回生　冨士　繁一
　　毛利　倫
13回生　西﨑　毅
14回生　隅田　雅裕
15回生　堀江　正明
　　高谷　道徳
　　砂川　広行
16回生　井上　文子
17回生　東石　満夫
　　阿部　洋子
18回生　田中真理子
19回生　浜田　論
　　藤井三恵子
20回生　喜多　昭二
21回生　改発　秀彦
　　宮崎　郁子

　　黒島　陸枝
　　曽谷　全博
　　田中　義和
　　吉田　基
　　中島　正人
　　立花　宏昭
　　吉川　彰
　　花田　春洋
　　谷口　忠三
　　中村　和弘
　　平田　孝子
　　磯野　久代
　　吉田日出子
　　細川　光孝
　　山本　義宏
　　遠藤　牧子
　　東　重夫
　　中村　光政
　　加藤美恵子
　　安藤隆太郎
　　藤本　純子
　　山口　雅登
　　黒田　修一
　　稲葉　正昭
　　北森　哲治
　　清水　圭子

22回生　中泉　宏
　　中川　敏代
23回生　藤谷　積
24回生　長谷　英彦
25回生　滝井美代治
　　小川ふさ栄
　　中瀬　俊明
26回生　佐伯　省一
27回生　長谷川真理
28回生　牧原　典子
29回生　榎　克佳
　　大野由華利
30回生　金月　智博
31回生　井本美千代
32回生　木之下　悟
33回生　浜口まゆみ
　　古賀　広志
34回生　上田　貴久
35回生　芝　聖代
36回生　日根野谷幸子
37回生　恩田　香代
38回生　横山　秀男
39回生　神尾　雅之
　　山岡　純子
40回生　内田　雅之
41回生　辻　琴代
42回生　素野ゆう子
　　百瀬　道春
43回生　有馬　聖子
44回生　田村　公伯
　　大倉　尚志
45回生　田中　元樹
46回生　正井　迅一

　　青木　宏真
　　国方美知子
　　勝部　千鶴
　　赤尾　安彦
　　野下　明美
　　作　和憲
　　酒井　丈子
　　稲岡　和美
　　山本　明弘
　　村田　康樹
　　鎌田　耕吉
　　高谷　理恵
　　田尻　浩三
　　宮本　明子
　　山本　浩司
　　柴田　大
　　都賀　明
　　小出絵里子
　　素野貴巳子
　　有馬　龍平
　　澤田　典子

47回生
48回生　西村　晃
49回生　桂　翔生
　　今泉ひろみ
　　土江　美穂
50回生　野津　那月
51回生　中川　知春
52回生　小渡　良宣
53回生　南原　健司
54回生　外浦　瑞穂
　　高濱　将希
55回生　北野　貴寛
56回生　高嶋　仁人
　　米井　美佳
　　青木　俊典
57回生　原　裕
　　都　昌平
58回生　上山　孟巳
　　杉原　彬元
59回生　渡辺　彩乃
　　都　亜由美
60回生　猪塚　萌
　　秋間　梓
61回生　皆木雄太郎
　　中川紗也香
62回生　上田　仁史
　　首藤　美紀
　　渡辺沙也子
63回生　久保滉一郎
　　清水　一哉
64回生　須藤　万結
　　野田　賛太
65回生　小林　遥香

　　大坪　茂幹
　　宮崎　秀一
　　近藤　尚子
　　西野　洋一
　　伊藤絵里香
　　八田原納苗
　　十倉　容子
　　林　和美
　　平木英理子
　　葛尾　奈帆
　　佐々木　彩
　　平岡　麻理
　　丸山　有希
　　久保　絢菜
　　原田　夏実
　　中本　博子
　　大倉　雅夢
　　関口　大樹
　　中尾　亮太
　　入江　健志
　　森　美波
　　上田　優馬
　　菅　良平
　　渡辺　涼乃
　　水谷　薫
　　岡山　知輝
　　富永　榛人
　　浦田　春菜
　　奥田　才也
　　山田　咲良

各委員会からのお知らせ

1　賛助金、支援金ご協力の御礼（事務局、財務委員会）

本年度も総会開催に当たりご協力をお願いしましたところ、多数の会員の皆様の賛同をいただきました。例年のことながら深く感謝と御礼を申し上げます。同窓会への皆様の熱い気持ちを大切にし、有効に活用させていただきたいと思います。

2　来年度総会予定について（事務局）

来年度（平成二十七年度）総会は、舞子ビラにて平成二十七年十一月七日（土）を予定しています。学年記念同期会と併せて多数のご参加をお待ちしています。

〔記念同期会〕

十六回生（五十周年）
二十六回生（四十周年）
三十六回生（三十周年）

3　同期会への助成金について

同窓会活動を活性化することを目的として、各学年主催の「同期会」を開催する時には、一定の要件を満たすことを条件に、同窓会本部より一万円～三万円の助成金が出ます。詳細については同窓会ホームページに記載してありますのでご覧下さい。

トライやる・ウィークについて（御協力お願い）

ご承知の通り母校でも毎年「トライやる・ウィーク」活動を実施しております。次代を担う若者に実社会への体験の場を通じ、地域社会とのかかわりを深めることで、健全な成長と働くことの意義を醸成する機会となっています。平成二十六年度は十一月十日～十四日に実施されます。こうした「体験の場」を同窓会としても支援していきたく、提供していただける方、可能性のある方は気軽に後記の方へご連絡、お問い合わせください。

■今までご紹介いただいた体験の場
（幼稚園・保育園・小学校・商店・病院・動物病院・旅行社　他）

■連絡先
歌敷山中学校「トライやる・ウィーク」推進委員会
担当：御藤先生　和田先生
ＴＥＬ　〇七八－七〇七－八八六四
ＦＡＸ　〇七八－七〇七－八八六五

●賛助金・支援金のお願い●
振込先　郵便振替　1口2,000円以上
口座記号・番号　00970-6-187019
加入者名　歌敷山中学校同窓会
お振込いただいた方には会報をお届けします。

●お　願　い●
同窓生の皆さん:いつもご協力ありがとうございます。より多くの参加型の会報を、と願っております。情報をお待ちしております。

〒655-0037
垂水区歌敷山3－1－10
ＴＥＬ　707－3601
携　帯　090－6962－8729
17回生　藤本　純子

歌敷山中学校同窓会会報

第二十一号（平成二十六年十一月八日号）

平成二十六年十一月八日発行

〒六五五－〇〇三七

神戸市垂水区歌敷山二丁目四－一

（神戸市立歌敷山中学校内）

歌敷山中学校同窓会

TEL（〇七八）七〇七－八八六四

編　集　会報・広報委員会

印　刷　㈲新和プリント

母校憩いの広場